

二学期 始業式「新しい当たり前」 8/24

2学期が始まりました。こうして1年生から6年生まで、全員が校庭に集まるのは、昨年度の3学期の始業式、つまり今年1月から、なんと8か月ぶりです。もちろん今の1年生はまだいません。その間、3月に6年生が卒業し、4月に1年生が入学してきました。他の学校に異動された先生方とはお別れも出来ませんでした。今年度のみなさん全員と一緒に集まるのは、今日が初めてのことです。

今までであれば、こうして集まるのは、当たり前のことでした。でも今は、当たり前ではなくなってしまいました。4月と5月は、いつもの授業さえ出来ませんでした。6月に学校が始まっても、音楽の授業で元気に歌ったり、遠足や移動教室に行ったり、今まで当たり前に思っていたことが、出来なくなってしまいました。

もしかしたら、今日のように集まることも、またしばらく、出来なくなるかもしれません。みなさんも、これからどうなるんだろうか、という不安の中で過ごしてきたと思います。そして、誰もが早く、元のように戻れるといいな、今まで通りの生活がしたいな、と願っていると思います。でも、こらからも、今までの当たり前は、もう戻ってこないかもしれません。

では、どうしたらいいか。答えは簡単です。これからの当たり前を創ってあげればいいのです。今までの当たり前ではなく、これからの当たり前をみなさんが創っていくのです。

それは、今までと同じように考え、同じように行うことではありません。今まではこうだったのに、と考えるのではなく、これからはこうするんだと、考えるのです。今までと同じことが出来ないとしむのではなく、これからは違う、ということを受け入れて、新しい当たり前を、みなさんと一緒に創っていきたいと思います。

今日から2学期が始まりましたが、突然、明日から学校はお休み、ということもあるかもしれません。当たり前の授業ができないかもしれません。感染症にかからないように一人一人が気を付けて過ごすことはもちろんですし、感染させないように過ごすことも大切です。今日からの2学期は、1日1日を、1時間1時間を、新しい毎日を創り出すつもりで、大切に過ごしてほしいと思います。